

『中学歴史 日本と世界 改訂版』（歴史 081-72） おもな改訂箇所

改訂版のページ	歴史708	歴史081-72（改訂版）	備考
16	約 20 万年前にアフリカに現れた新人(ホモ=サピエンス)は、私たちの直接の祖先と考えられている。	約 20 万年前にアフリカに現れた新人(ホモ=サピエンス)は、私たちの直接の祖先と考えられている。 ①新人は旧人の直接の子孫ではなく、別系統の人類であることが分かっている。旧人はしばらく新人と共存したのち、約 3 万年前に絶滅した。	新人と旧人の関係について、注を追加
20	用語解説 市民(古代) ……市民と奴隷の身分の差ははっきりしていた。	用語解説 市民(古代) ……市民と奴隷の身分の差ははっきりしていた。また、女性も市民にはなれなかった。	古代ギリシアにおいて、女性は市民にはなれなかったことを追加
21	カエサルの養子オクタウィアヌスが混乱をおさめ、地中海周辺の全ての地域を支配下に置いて皇帝になった。	カエサルの養子オクタウィアヌスが混乱をおさめ、地中海周辺の全ての地域を支配下に置き、アウグストゥス(尊厳者)と呼ばれる皇帝になった。	アウグストゥス(尊厳者)を追加
31	なかには中国や朝鮮半島へ使者を派遣し、大陸の先進的な文化を積極的に取り入れようとした王もいた。	なかには中国や朝鮮半島へ使者を派遣し、大陸の先進的な文化を積極的に取り入れようとした王もいた。中国の歴史書『三国志』の「魏志」倭人伝には、239 年に邪馬台国の女王卑弥呼が、中国の魏に使者を派遣したことが記されている。	邪馬台国についての記述を追加
53	「望月の歌」を紹介する史料と藤原道長の図版を追加		より授業で使用しやすくするため
67	清盛も瀬戸内海航路を整備し、摂津(兵庫県)の港である大輪田泊を修築するなどして貿易の拡大に努めた。	清盛も瀬戸内海航路を整備し、摂津(兵庫県)の港である大輪田泊を修築して大船の入港を可能にした。	近年の研究動向をもとに変更
78-79	「歴史へのアプローチ②」のタイトルを「東西ユーラシアの動き」から「西アジアとヨーロッパの交流」とし、小見出し「中世ヨーロッパの文化と社会」を「十字軍のヨーロッパへの影響」のうしろに移動		おおむね年代順になるように並べ替え
84	1336(建武 3)年、尊氏は京都に新しい天皇を立て、その下で征夷大將軍に任じられた。	1336(建武 3)年、尊氏は京都に新しい天皇を即位させて、その下で 1338(暦応元)年に征夷大將軍に任じられた。	より厳密な記述に変更
96	①応仁の乱のキャプションに、「足利義視は乱発生の翌年に西軍入りした。」を追加し、表中「將軍家」の下に、「(1468 年以降)」を追加		より厳密な記述に変更
99	武家の邸宅様式に用いられた書院造は、禅宗寺院の建築様式を持ちこんだものである。……足利義政が京都の東山に建てた銀閣がその代表である。	武家の邸宅に用いられた書院造の様式は、平安時代以来の寝殿造に、禅宗寺院の建築様式を取り入れたものである。……足利義政が京都の東山に建てた銀閣や、同じ敷地内の東求堂同仁齋がその代表である。	より厳密な記述に変更

104	西ヨーロッパではカトリック教会がゲルマン人の建てたフランク王国と手を結び、東ローマ帝国に対抗した。	西ヨーロッパではカトリック教会がゲルマン人の建てたフランク王国と手を結び、その王カール大帝(シャルルマーニュ)は西ヨーロッパの大半を統一して東ローマ帝国に対抗した。	カール大帝についての記述を追加
106	スペインは、西回りでコロンブスをインドに派遣しようとした。	スペインは、西回りでアジアへ向かおうとするコロンブスの計画を後援した。	より厳密な記述に変更
115	秀吉は信長の経済政策を進展させ、大坂・堺・京都などの重要な都市や、佐渡金山(新潟県)・石見金山などの主要な鉱山を支配した。	秀吉は信長の経済政策を進展させ、大坂・堺・京都などの重要な都市や、生野銀山(兵庫県)・石見銀山などの主要な鉱山を支配した。	より厳密な記述に変更
115	1587(天正 15)年にバテレン(宣教師)追放令を出して、キリスト教の布教を禁止した。	1587(天正 15)年にバテレン(宣教師)追放令を出して、宣教師の国外退去を命じた。	より厳密な記述に変更
132	さらに、生き物の殺生を禁じる生類憐みの令を出したことで、民衆の間には殺生をいみきらう風潮が広がった。	さらに、生き物の殺生を禁じる生類憐みの令、近親者に死者があった場合に忌引をする日数などを定めた服忌令を出したことで、民衆の間には殺生をいみきらう風潮が広がった。	「殺生をいみきらう風潮」が広がった背景として、服忌令を追加
143	(145 ページ) 19 世紀前半になると、さらに民衆向けの文化に変化した。この時期の文化を化政文化と……。	19 世紀前半になると、さらに民衆向けの文化に変化した。特に文化・文政年間(1804～30 年)を中心とした文化であったため、この時期の文化を化政文化と……。	「化政文化」の由来がわかるように記述を追加
156	17 世紀から 18 世紀のイギリスやフランスでは、科学の発達を背景に、ものごとを合理的にとらえようとする思想(啓蒙思想)が生み出され……	17 世紀から 18 世紀のイギリスやフランスでは、ニュートンらによる科学の発達を背景に、ものごとを合理的にとらえようとする思想(啓蒙思想)が生み出され……	科学革命の担い手として、ニュートンを追加
158	戦争の指揮官であったワシントンが初代の大統領に就任した。	戦争の指揮官であったワシントンが初代の大統領に就任した。アメリカ独立は、近代思想を基に自由で平等な市民からなる共和国をつくらうとした出来事であり、市民革命の性格を持っていた。	市民革命とアメリカ独立の関連性についての記述を追加
189	用語解説 民法 1896(明治29)年から 98(明治 31)年にかけて公布された。	用語解説 民法 1890(明治23)年に公布されたが、日本の慣習に合わないとして批判されたため、1896(明治 29)年から 98(明治 31)年にかけて改正して公布された。	より厳密な記述に変更
193	幕末以来、ロシアが日本の独立をおびやかす存在であると強く意識しており、1885(明治 18)年のシベリア鉄道計画発表によって、その脅威が現実のものになりつつあった。	幕末以来、日本はロシアが日本の独立をおびやかす存在であると強く意識しており、1891(明治 24)年のシベリア鉄道建設開始によって、その脅威が現実のものになりつつあった。	「脅威が現実」になったのは鉄道の建設開始によってであるため、年代を変更
208	高等教育機関の整備も次第に進み、官立の帝国大学の整備が進められる一方	高等教育機関の整備も次第に進み、東京帝国大学のほか、京都・東北・九州などで官立の帝国大学の設立が進められる一方 ① 東京大学(→p. 174)は帝国大学に改組され、1897(明治30)年には東京帝国大学と改称された。	より厳密な記述に変更
224	原は「平民宰相」と呼ばれ、民衆からも歓迎された。	原は華族でも藩閥でもなく、衆議院に議席を持つ首相であったため、「平民宰相」と呼ばれ、民衆からも歓迎された。	原が「平民宰相」と呼ばれた理由を追加

235	1934年にはヒトラーは、従来はなかった独裁的な地位である <u>総統</u> に就任した。	国会は全権委任法を成立させ、ヒトラーに強大な権力をあたえた。翌年、ヒトラーは <u>総統</u> に就任した。 ②従来はなかった地位で、独裁的な権力を行使できた。	全権委任法を追加し、それに伴い総統の説明を注に移動
259	教科書も、国が教科書を作成するかたちから民間の会社が作成した教科書を国が検定するかたちに <u>変更</u> された。	削除	内容がやや詳細であったため、削除
259	小見出し「政党政治の復活」を設け、政党の復活と吉田茂内閣の発足について記述		歴史 708 において言及のなかった吉田茂内閣の発足に関する記述を追加
262	国際連合は <u>国連軍</u> を持った。	国際連合は <u>軍事的手段による紛争解決</u> を行えるようになった。	ここで述べられる「国連軍」は国連憲章に基づく「国連軍」だが、憲章にもとづく「国連軍」は現在まで組織されておらず、263 ページに掲出されている朝鮮戦争における「国連軍」とは内実が異なり、混乱を避けるために変更
265	戦後の政党の復活に関連する記述を 259 ページに移し、日本民主党の成立と吉田茂内閣の退陣、鳩山一郎内閣の発足について記述		やや複雑になっていた戦後政治の記述を 259 ページと合わせて整理
278	ソ連崩壊の混乱から立ち直ったロシアも、2014 年、ウクライナに属するクリミアの <u>併合</u> を一方的に宣言した。	ソ連崩壊の混乱から立ち直ったロシアも、2014 年にプーチン政権がウクライナに属する <u>クリミア半島の併合</u> を宣言し、2022 年にはウクライナへの本格的 <u>侵攻</u> にふみ切った。	近年の動向を追加
280-281	「今の日本、これからの日本」は、近年の動向をふまえ、内容を全面的に改めました。		

上記のほか、全面的に文章や図版の表現等を見直しております。また、用語表記に関しても、日本史探究版『詳説日本史』、世界史探究版『詳説世界史』に原則として揃えております。

※「、」は改訂版から「、」に改めました。